

問1 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？

1. 秋田県 2. 山形県 3. 青森県 4. 岩手県

問2 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？

1. 丹沢山地 2. 北上高地 3. 筑波山地 4. 阿武隈高地

問3 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？

1. ぶどう 2. さくらんぼ 3. りんご 4. みかん

問4 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？

1. 早生品種 2. ブランド品種 3. 多収穫品種 4. 耐冷品種

問5 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？

1. 飛騨山脈 2. 奥羽山脈 3. 木曾山脈 4. 北上高地

問6 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？

1. 潮目 2. 大陸棚 3. 暖流 4. 寒流

問7 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？

1. 果樹栽培 2. 促成栽培 3. 近郊農業 4. 抑制栽培

問8 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？

1. つや姫 2. ひとめぼれ 3. あきたこまち 4. ササニシキ

問9 やませが長時間吹き続けることで気温が上がらず、農作物の成長が妨げられる被害を何という？

1. 干害 2. 霜害 3. 冷害 4. 風害

問10 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？

1. 十勝平野 2. 庄内平野 3. 秋田平野 4. 仙台平野

問11 福島県を分ける3つの地域のうち、最も東側に位置する太平洋側の地域を何という？

1. 置賜地方 2. 中通り 3. 浜通り 4. 会津地方

問12 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？

1. 鳴門海峡 2. 津軽海峡 3. 宗谷海峡 4. 関門海峡

問13 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？

1. 奥羽山脈 2. 越後山脈 3. 北上高地 4. 三国山脈

問14 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？

1. 津波 2. 火山の噴火 3. 地震 4. 土石流

問15 奥羽山脈の東側に並ぶ、山に囲まれた平坦な土地を何という？

1. 盆地 2. 扇状地 3. 台地 4. 三角州

問16 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？

1. 中部地方 2. 関東地方 3. 近畿地方 4. 東北地方

答え合わせ・解説

問1	答え 3 青森県	青森県は歴史的に独自の文化圏を形成しており、ねぶた祭はその代表的な行事です。青森市で行われるこの祭りは、巨大な灯籠である「ねぶた」を山車に乗せて練り歩く非常に迫力のある伝統行事として全国的に有名です。
問2	答え 4 阿武隈高地	「阿武隈高地」は、福島県の中央を南北に縦断する山岳地帯です。これが壁のような役割を果たすことで、東側の浜通りと内陸の中通りとで気温や天候に差が生まれ、県内の多様な風土を形作っています。
問3	答え 3 りんご	青森県は日本一のりんご生産量を誇ります。冷涼で日照時間が十分な気候が、甘くておいしい果実を育てるのに適しており、品種改良も盛んです。
問4	答え 4 耐冷品種	耐冷品種とは、低い気温でも生育が阻害されにくく、実を結びやすいように品種改良された稲のことです。気象の変化を受け流すための科学的な技術開発の成果として知られています。
問5	答え 2 奥羽山脈	奥羽山脈は、青森県から福島県まで東北地方の中央部を南北に走っています。この山脈が高い壁の役割を果たすため、西側と東側で天候や積雪量に大きな違いが生まれます。
問6	答え 1 潮目	この二つの海流がぶつかる境界域を「潮目（しおめ）」や「潮境」と呼びます。異なる海流が混ざり合うことで海水の上下運動が起こり、魚の餌となる栄養分が供給されるため、プランクトンが大量に発生します。これを求めて多くの魚が集まるため、世界的に見ても非常に豊かな好漁場となっています。
問7	答え 1 果樹栽培	この地形上の特徴を活かし、寒暖差が必要な果物の生産が非常に盛んです。特に、さくらんぼの生産量は全国でもトップクラスを誇り、西洋なしなど品質の高い果物が全国に出荷されています。
問8	答え 4 ササニシキ	ササニシキは、宮城県を代表する米の品種として一時期全国的な人気を博しました。あっさりとした食感と適度な粘りが特徴で、寿司店などで好まれて使われていました。
問9	答え 3 冷害	初夏に吹き込む冷たい風「やませ」の影響で夏の気温が低く推移すると、農作物が十分に育たない「冷害」が発生します。これにより、収穫量が減るなどの農業上の大きな問題が生じます。
問10	答え 3 秋田平野	秋田平野は、日本でも有数の面積を誇る平野です。広々とした土地と豊富な水資源に恵まれているため、古くから稲作が非常に盛んで、秋田県を代表する農業地帯となっています。
問11	答え 3 浜通り	県東部の太平洋側に広がる平地を「浜通り」と呼びます。中央の阿武隈高地によって内陸部とは区切られており、温暖な海洋性気候に属しています。
問12	答え 2 津軽海峡	津軽海峡は日本海と太平洋を結ぶ海域です。青森県側では冬の季節風の影響を強く受け、豪雪地帯となる特徴があります。
問13	答え 1 奥羽山脈	「奥羽山脈」は、東北地方の中央を南北に走る山脈で、その長さから「東北の背骨」と呼ばれます。高い山々が壁となって日本海側の湿った空気や太平洋側の空気を遮るため、東西で異なる天候や気温をもたらします。
問14	答え 1 津波	津波は、地震による海底の地殻変動によって引き起こされる、非常に波長の長い波です。陸地に近づくにつれて波の高さが急激に増し、強大なエネルギーで海岸沿いの集落や施設を飲み込みます。特に三陸海岸のように複雑な入り江を持つ地形では、津波の高さが増幅されやすい性質があります。
問15	答え 1 盆地	周囲を高い山に囲まれた平坦な地形を「盆地」と呼びます。東北地方の盆地は、海からの湿った風が遮られるため、夏は気温が非常に上がりやすく、冬は放射冷却によって冷え込みが厳しくなります。この大きな気温差を活かして、果樹栽培などが盛んに行われています。
問16	答え 4 東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の6県からなる地域です。四季の変化がはっきりしており、特に冬は寒さが厳しい一方で、豊かな自然や伝統行事が数多く残されています。ねぶた祭のような大規模な祭りは、各県が協力し合ってこの地域の魅力を高める重要な資源となっています。